

三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業

2023年度 セルフモニタリング結果報告書

2024年 3月



三浦下水道コンセッション株式会社

目 次

| | |
|---------------------------|---|
| 1.セルフモニタリングの目的 | 1 |
| 2.経営のセルフモニタリング結果 | 2 |
| 3.改築のセルフモニタリング結果 | 2 |
| 4.維持管理のセルフモニタリング結果 | 3 |
| 5.任意事業のセルフモニタリング 結果 | 3 |
| 別紙用語集 | 4 |

1.セルフモニタリングの目的

三浦下水道コンセッション株式会社(以下「当社」と言う。)は、三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業の持続可能性向上に貢献することを目的としてセルフモニタリングを実施している。本事業の実施期間中、三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業公共施設等運営権実施契約に定められた業務を確実に遂行していること、及び三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業要求水準書に定められた基準等に適合していること、更にリスクの適正評価、業務効率・品質の向上を重要事項として、計画、実行、改善を行い、全てのステークホルダーから信頼される事業運営を実現するものである。

なおセルフモニタリングに関する全体方針として、次の3点を掲げている。

- ① 複層セルフモニタリング体制の構築
- ② 多角的な視点の導入
- ③ ISO55001の考え方に基づいたPDCAサイクル活用による継続的改善

※SPCによるセルフモニタリングは、図1-1に示すとおり、0～3次の複層的な体制を構築し、多角的な視点を取り入れた実施体制としている。

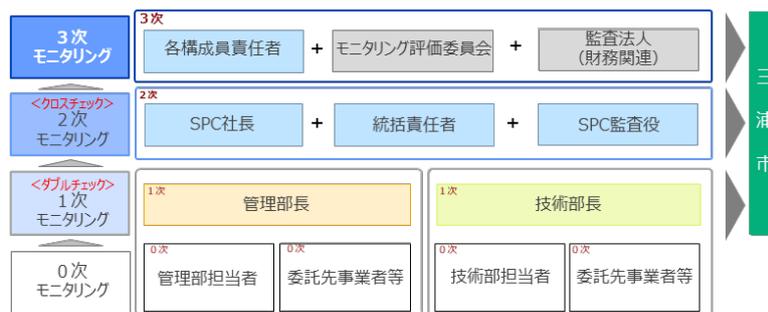


図 1-1 セルフモニタリング体制図

セルフモニタリング実施方法

セルフモニタリングは、以下の3つの方法により実施している。

- ① 書類での確認
- ② 会議体での確認
- ③ 現地立会での確認

当社は、セルフモニタリング実施計画書を定め、この計画に沿って、主たる事業（経営、各種計画支援、改築・増築、維持管理）、附属提案事業及び任意事業を対象にセルフモニタリングを実施することで、経営環境の変化や運営上の課題を明確化し、継続的に業務改善を行っている。

これにより、下水道サービスの質的向上及び当社の経営安定化、オペレーション強化につなげることを目的としている。

2.経営のセルフモニタリング結果

2.1 経営のセルフモニタリング概要

経営のセルフモニタリングは、本事業におけるサービスの提供の停止や事業継続が困難になる等の事態を回避するため、財務、コンプライアンス、環境対策、地域貢献、技術管理、実施体制、人口及び物価指標の変動等について、要求水準に定められた事項および提案内容を満たしているかについて、セルフモニタリング項目表を基に確認を行った。

2.2 2023年度のセルフモニタリング結果

経営のセルフモニタリング項目表にある項目について継続的にセルフモニタリングを実施した。年度を通じて全項目が適合となった。概ね年度経営計画書どおりの運営ができており適合と判断した。改築業務の一部遅れやモニタリング資料作成時におけるミスの解消に向けて、以下の目的で技術部を1部門から3部門への構成へと2月より変更した。

- ・統括責任者が技術部を兼務する体制から統括責任者として専任の体制とし、組織の統制を高める。
- ・技術部を3部分掌体制とし、各部に部長職を置くことで、役割と責任を明確化する。

2.3 不具合事象の有無

- ・要求水準にかかる不具合なし。

3.改築のセルフモニタリング結果

3.1 改築のセルフモニタリング概要

改築のセルフモニタリングでは、要求水準の確保を図るために各業務(設計、工事、施工監理)が適切に実施されているかセルフモニタリング項目表を基に確認を行った。また提案内容の履行状況の確認も行った。各業務の履行について週間工程会議で進捗を確認した。

3.2 2023年度のセルフモニタリング結果

改築のセルフモニタリング項目表にある項目について継続的にセルフモニタリングを実施した。年度を通じて全項目が適合となった。しかし、改築業務について契約締結までのプロセスの理解が不十分であったことから、当初提出の計画工程から大幅な見直しを図り業務を遂行した。

3.3 不具合事象の有無

- ・要求水準にかかる不具合なし。

4.維持管理のセルフモニタリング結果

4.1 維持管理のセルフモニタリング概要

維持管理業務のセルフモニタリングでは、維持管理の目的達成のために必要な各業務が要求水準及び提案内容を満たして適切に実施されているかセルフモニタリング項目表を基に確認を行った。

4.2 2023 年度のセルフモニタリング結果

維持管理のセルフモニタリング項目表にある項目について継続的にセルフモニタリングを実施した。セルフモニタリングの結果、年度を通じて全項目が適合となり、概ね年度経営計画どおりの運営がなされたと判断した。

4.3 不具合事象の有無

- ・要求水準にかかる不具合なし。

5.任意事業のセルフモニタリング 結果

5.1 任意事業のセルフモニタリング 概要

任意事業は、「下水道資源を活用した高付加価値作物の生産事業」を開始した。提案内容に基づき業務計画を策定し、モニタリング項目を定めて業務履行の確認を行った。

5.2 2023 年度のセルフモニタリング結果

任意事業「下水道資源を活用した高付加価値作物の生産事業」は経営管理及び施設整備に関するセルフモニタリングを実施した。概ね計画どおりに進捗しており適合と判断した。

5.3 不具合事象の有無

- ・要求水準にかかる不具合なし。

以上

別紙用語集

本書において使用する用語の定義は次のとおりとする。

用語の定義

| 用語 | 定義 |
|----------------|--------------------------------|
| セルフモニタリング | 実施した結果の当社による確認 |
| セルフモニタリング項目表 | セルフモニタリングの結果を記録する様式 |
| セルフモニタリング結果報告書 | セルフモニタリングの結果を記録したセルフモニタリング確認様式 |
| 不具合事象 | 要求水準未達と認定された事象 |